

ご契約者懇談会

ご契約者の皆さまのご意見を直接お伺いして経営に役立てること、また、生命保険や当社の経営内容をお伝えして当社への理解を深めていただくことを目的として、ご契約者懇談会を昭和50年度から全国各地で開催しております。

ご契約者懇談会の開催状況

ご契約者懇談会でのご意見・ご質問などを総代会に反映させるため、平成27年度は、総代会直前の平成28年1月から2月にかけて、全国62のすべての支社で開催しました。

ご出席いただきましたご契約者は1,251名になりました。

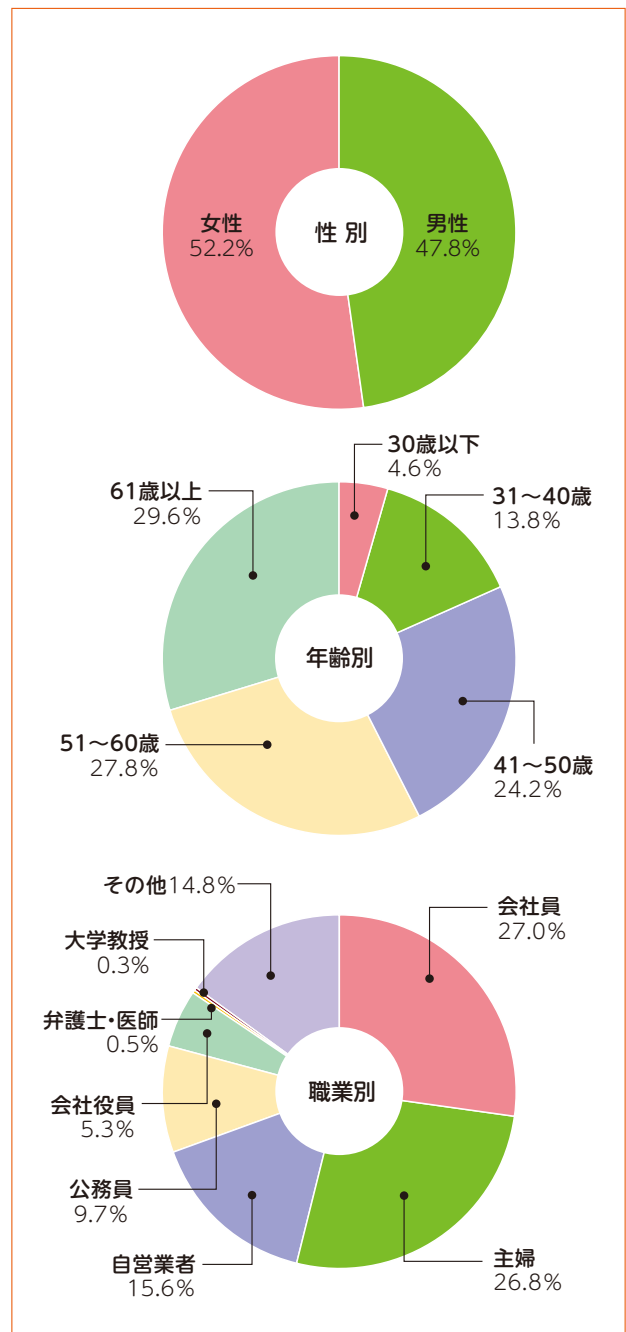
ご契約者懇談会では当社の経営方針、業績状況、商品説明などをDVDおよび本社より出席しました役職員により、わかりやすくご説明しました。また、質疑応答時間を十分確保し、ご出席者から多数のご意見やご質問をいただけるようにしました。

いただきましたご意見・ご質問は、評議員会や総代会にて報告しております。平成27年度は82名の総代も出

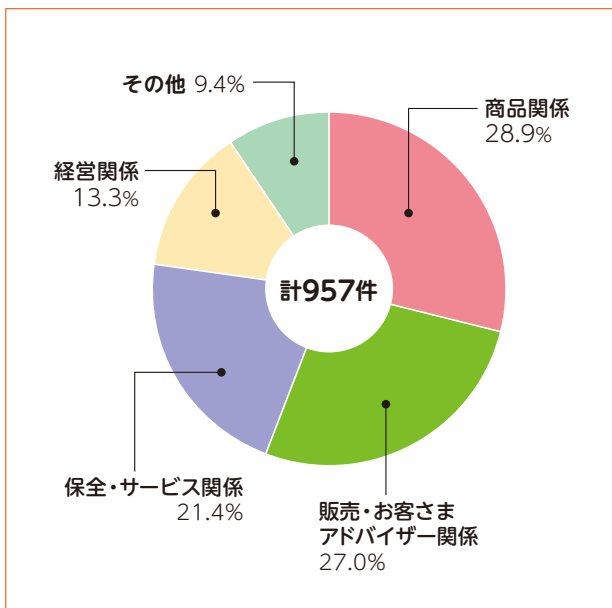
席してご契約者のご意見・ご質問を直接お伺いし、積極的に経営に反映できるように努めております。



■ご出席者の内訳



■ご意見・ご質問の内訳



すてきな未来応援します

フコク生命

ご契約者懇談会での主なご意見・ご質問と当社の回答および対応状況

Q 少子高齢化が進んでいますが、今後どのような商品の開発を目指していますか。

A 今後の生命保険市場においては、医療保険や介護保険など、いわゆる第三分野の商品の比重がさらに高まっていくものと思われます。これに対し、死亡保障は、人口減少などにより市場全体としては縮小の方向にあるものの、個々のお客さま単位で見れば、万一の場合の残されたご家族の生活保障が重要であることに変わりはなく、このような遺族保障を準備するうえで、生命保険は極めて合理的な手段であると考えられます。さらに、生存保障（貯蓄性）商品に関しても、ニーズの多様化・高度化が進んでいます。

これらのことから当社は、「死亡保障」、「第三分野保障」^(※) および「生存保障」を効果的に組み合わせることによって、一人ひとりのお客さまが抱えるリスクをトータルでカバーできるような保険商品を提供していくことが重要と考えており、それを可能とする商品体系を主力商品「未来のとびら」の発売などにより構築するとともに、それぞれの保障内容についても強化・拡充を図っております。

(※) さらに平成28年4月には、8大生活習慣病に対する入院給付金の支払日数無制限化などにより既存の保障内容を強化するとともに、生活習慣病の退院後療養や出産などの従来にない概念の給付も盛り込んだ新型の医療保険「医療大臣プレミアエイト」を発売しました。

Q 外貨建保険は販売しないのですか。

A 外貨建保険は、現在のような低金利下では、運用主体となる外債などの金利水準に応じて一般的な円建ての保険よりも高い予定利率を設定できるメリットがある反面、外国為替相場の変動によって保険料や保険金の額が変動することにより元本割れが生じる可能性もあり、そのリスクはすべてお客さまに帰属することになります。

当社としては、お客さまにとって将来必要な保障を確実にご準備いただける商品を提供することを基本的なスタンスとしているため、現在のところ外貨建保険については、開発・発売の予定はありません。

Q 身寄りがいなくなってしまった人の給付金請求や保険金請求はどうなるのでしょうか。

A 死亡保険金につきましては、死亡保険金受取人からご請求いただきます。万一の際にお支払いが問題なく行えるよう、死亡保険金受取人を設定していただくように当社からご案内することが重要だと考えております。死亡保険金受取人が既にお亡くなりになっている場合^(※)は、死亡保険金受取人の法定相続人からのご請求となり、戸籍上相続人となる方が見当たらない場合や相続人全員が相続を放棄、または相続欠格や推定相続人の廃除により相続資格を失っている場合のように、法定相続人がいらっしゃらない場合は、相続財産管理人を選任することになります。

(※) 身内がいらっしゃる場合であっても、お客さまの体調の変化や生活の変化などにより、ご契約者と直接コンタクトをとることが困難になることがあります。こうした事態を避けるために、平成28年度よりあらかじめご契約者のご家族を第二連絡先として当社に登録していただき、万一、ご契約者とコンタクトが取れなくなった場合であっても、第二連絡先のご家族を通じて、コンタクトを取らせていただけるようにする制度を開始いたしました。今後ともご契約者の皆さまにご安心いただけるコンタクトが図れるよう、努めてまいります。

Q 大地震が発生した時の支払能力は大丈夫ですか。

A 内閣府中央防災会議は平成24年8月29日に南海トラフ巨大地震について「発生しうる最大クラスの地震・津波」に基づく被害想定を公表しております。

南海トラフ巨大地震は、今後30年以内に発生する確率が相当程度高いとの指摘もなされていますが、当該公表資料にも記載のとおり、被害想定的前提となっているクラスの地震および津波の発生頻度は極めて低いものとしております。本想定における死亡者数は最小で3万2千人、最大で32万3千人となっており、仮に想定される死亡者数で推計した場合、当社の保険金支払いの見積額は100億円～1,000億円程度になると見込んでおります。この金額は基礎利益、危険準備金の範囲内ですのでご安心ください。

すてきな未来応援します

フコク生命

過去 2 年間のご契約者懇談会の状況

◆ご契約者懇談会の開催状況

	平成26年度	平成27年度
開催支社	62 ^{支社}	62 ^{支社}
ご出席者数	1,262 ^名	1,251 ^名

◆ご出席者の内訳

職業	平成26年度		平成27年度	
	名	%	名	%
会社員	361	28.6	338	27.0
主婦	318	25.2	335	26.8
大学教授	3	0.2	4	0.3
言論界・ジャーナリスト	0	0	1	0.1
弁護士・医師	7	0.6	6	0.5
自営業者	130	10.3	195	15.6
会社役員	138	10.9	66	5.3
公務員	140	11.1	122	9.7
その他	165	13.1	184	14.7
合計	1,262	100.0	1,251	100.0

性別	平成26年度		平成27年度	
	名	%	名	%
男性	604	47.9	598	47.8
女性	658	52.1	653	52.2
合計	1,262	100.0	1,251	100.0

年齢	平成26年度		平成27年度	
	名	%	名	%
30歳以下	68	5.4	58	4.6
31～40歳	166	13.2	172	13.8
41～50歳	297	23.5	303	24.2
51～60歳	365	28.9	348	27.8
61歳以上	366	29.0	370	29.6
合計	1,262	100.0	1,251	100.0

◆ご意見・ご質問の内容

分類	平成26年度	平成27年度
商品関係	29.1%	28.9%
保全・サービス関係	24.6	21.4
販売・お客さまアドバイザー関係	23.5	27.0
経営関係	17.1	13.3
その他	5.7	9.4
合計	100.0	100.0

すてきな未来応援します

フコク生命